

令和7年度（第64回）農林水産祭 「優秀農林水産業者に係るシンポジウム」 （海と山の絆で苦難を超えて 次世代にしなやかにつなぐ）

農林水産祭は、優秀農林水産業者を選び、その業績を顕彰し、業績の内容について広く普及を図ることを大きな目的の一つとしています。

このため、農林水産祭事業の一環として、天皇杯等を受賞された優秀農林水産業者の業績に係るシンポジウムを実施しています。皆様のご参加をお待ちしています。（Web配信を予定。）

開催日時	令和8年2月6日（金）13時30分～16時00分 13時00分受付開始		
場所	ホテルモントレ仙台 3階 翠鳴館 宮城県仙台市青葉区中央4丁目1番8号		
参加費	無 料（オンライン参加の場合、通信料は参加者負担になります。）		
業績発表者	令和7年度むらづくり部門天皇杯受賞 入谷の里山活性化協議会 事務局長	阿 部 忠 義 氏	
コーディネーター 及び選賞審査報告	農林水産祭中央審査委員会むらづくり分科会主査 （明治大学農学部専任教授）	市 田 知 子 氏	
パネリスト	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度むらづくり部門天皇杯受賞 入谷の里山活性化協議会 会長 阿 部 國 博 氏 同 副会長 阿 部 博 之 氏 コメンテーター <ul style="list-style-type: none"> 農林水産祭中央審査委員会むらづくり分科会委員 小 谷 あゆみ 氏 （農ジャーナリスト） 南三陸町長（予定） 千 葉 啓 氏 宮城教育大学教育学部准教授 山 内 明 美 氏 		
主 催	農林水産省・公益財団法人 日本農林漁業振興会		
協 力	宮城県、南三陸町		

【参加申込方法】（公財）日本農林漁業振興会ホームページから申込書式をダウンロードしてお申し込みください。定員（100名）になり次第、締め切らせていただきます。（お申し込みは、メール又はFAXで下記申込先あてにお願いします。また、メールで送付される場合は、件名を「2月6日（仙台市）シンポジウム参加申し込みについて」としてください。）
申し込みの受付登録が済んだ方には、別途連絡致します。
また、オンラインでの参加を希望される方は、別紙「オンライン参加のお申込み」をご覧ください。

【申 込 先】（公財）日本農林漁業振興会事業部あて
E-mail n_shinkoukai96s@affskk.jp
FAX 03-6441-0792

【問い合わせ先】農林水産省東北農政局農村振興部農村計画課 TEL: 022-261-6734
（公財）日本農林漁業振興会事業部 TEL: 03-6441-0791

「優秀農林水産業者に係るシンポジウム」

(海と山の絆で苦難を超えて 次世代にしなやかにつなぐ)

【 次 第 】

13 : 30～16 : 00 (予定)

(敬称略)

- | | | | |
|---|--------------------------------------|--|------------------------|
| 1 | 開 会 (13 : 30) | 公益財団法人 日本農林漁業振興会 常務理事 | 小栗 邦夫 |
| 2 | 挨拶 (予定) | 農林水産省東北農政局長
宮城県知事
南三陸町長 | 永井 春信
村井 嘉浩
千葉 啓 |
| 3 | 選賞審査報告 | 農林水産祭中央審査委員会むらづくり分科会主査
(明治大学農学部 専任教授) | 市田 知子 |
| 4 | 業績発表 | 令和7年度むらづくり部門天皇杯受賞
入谷の里山活性化協議会 事務局長 | 阿部 忠義 |
| | 休 憩 (14 : 30～14 : 40) | | |
| 5 | パネルディスカッション | | |
| | ・コーディネーター (3に同じ) | | 市田 知子 |
| | ・令和7年度むらづくり部門天皇杯受賞
入谷の里山活性化協議会 会長 | | 阿部 國博 |
| | 同 副会長 | | 阿部 博之 |
| | ・コメンテーター | | |
| | 農林水産祭中央審査委員会むらづくり分科会委員
(農ジャーナリスト) | | 小谷 あゆみ |
| | 南三陸町長 (予定) | | 千葉 啓 |
| | 宮城教育大学教育学部准教授 | | 山内 明美 |
| 6 | 閉 会 (16 : 00) | | |